



官民協働海外留学支援制度 拠点形成支援事業  
活動実績報告資料

**<未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム>  
令和6年度活動報告**



# 滋賀県（滋賀留学支援コンソーシアム）



滋賀留学支援コンソーシアムは、滋賀県内の高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部、専修学校高等課程に在籍する生徒の海外留学を支援するとともに、生徒の海外留学機運の醸成を図ることにより、グローバルな視点とローカルな視点を持って、社会課題解決に貢献する人材の育成を推進することを目的として構築。

グローバル化の一層の進行やDX化などの技術革新による社会構造の変化が予測できない時代の中、様々な考えを持つ人々との対話を通じて、地域の課題に主体的に取り組む人材が求められている。その現状に鑑み、「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」を実施し、海外での「異文化体験」や「探究活動」を伴う留学を支援することを通じて、多様な体験と主体的に地域の課題解決に取り組むことができる「滋賀ならではの学び」を生徒に提供する。また、留学機運の醸成のために、帰国した生徒が留学の意義や成果、留学で得た体験を積極的に発信できる場を設定する。地域、企業、行政等が連携し、生徒の学びを支援することにより、社会課題解決に貢献する人材の育成と生徒の留学経験を次なる留学機運の醸成につなげる。

## 地域協議会基礎データ

### 【地域協議会代表者】

滋賀県知事

### 【運営事務局】

滋賀県教育委員会事務局高校教育課

### 【地域協議会の構成員および産学官の役割】

#### （構成員）

- 会長 滋賀県知事
- 副会長 滋賀県教育委員会教育長
- 理事 滋賀県商工会議所連合会長
- 理事 滋賀経済産業協会会長
- 理事 環びわ湖大学・地域コンソーシアム理事長
- 理事 滋賀県国際協会会長
- 理事 滋賀県高等学校長協会会長
- 理事 滋賀県私立中学高等学校連合会会長

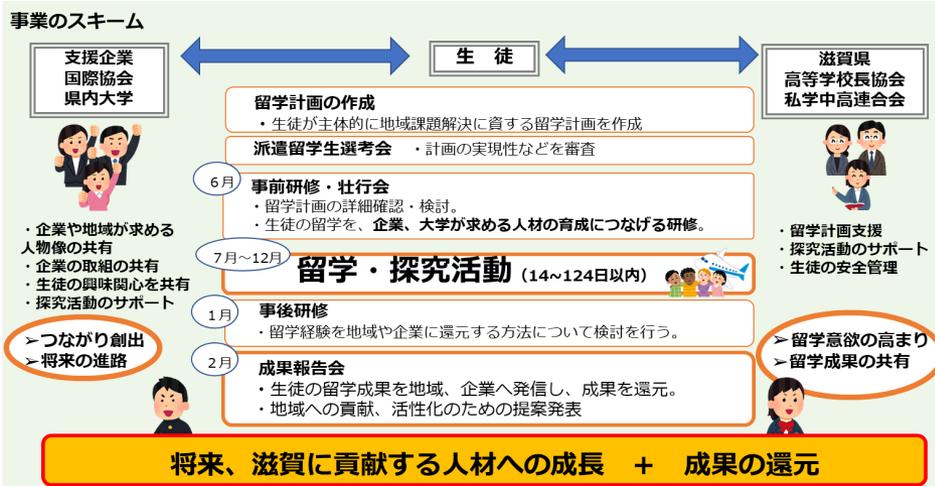
#### （産学官の役割）

教育委員会事務局高校教育課が事務局を担い、地域、企業、行政等が連携し、生徒の学びを支援する取組を実施。

## 【地域協議会による事業運営】

### ◆未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム

高校生の海外留学支援を通じて、「グローバルな視点とローカルな視点を持って、社会課題解決に貢献する人材」、「様々な考えを持つ人々との対話を通じて、地域の課題に主体的に取り組む人材」を育成する。





# 地域プログラムの概要（滋賀県）



## ◆地域探究コース概要

拠点形成支援事業には「マイ探究コース」「社会探究コース」「スポーツ・芸術探究コース」に加え、地域特有の課題解決や地域貢献につながるテーマを海外で探究する「地域探究コース」がございます。

### MLGs探究コース

「琵琶湖」を切り口とした持続可能な社会の実現のために、滋賀で策定した13の目標であるMLGsからテーマを定め、それらに関連する地域課題の解決や地域貢献に向けて探究するコース

- |                          |                      |
|--------------------------|----------------------|
| 1 清らかさを感じる水に             | 2 豊かな魚介類を取り戻そう       |
| 3 多様な生き物を守ろう             | 4 水辺も湖底も美しく          |
| 5 恵み豊かな水源の森を守ろう          | 6 森川里湖海のつながりを健全に     |
| 7 びわ湖のためにも温室効果ガスの排出を減らそう |                      |
| 8 気候変動や自然災害に強い暮らしに       | 9 生業・産業に地域の資源を活かそう   |
| 10 地元も流域も学びの場に           | 11 びわ湖を楽しみに愛する人を増やそう |
| 12 水とつながる祈りと暮らしを次世代に     | 13 つながりあって目標を達成しよう   |



## ◆生徒募集に当たっての取組

### ➤生徒・保護者向けの説明会の開催

募集要項の内容説明のほか、日本学生支援機構 トビタテ！留学JAPANで海外留学された方による留学体験談の発表。トビタテ！留学JAPANで支援する、自分でテーマを設定し課題解決に向けた探究活動を伴う留学について、留学内容や留学中に印象に残ったことについて紹介。

対面での開催のほか、オンライン形式でも実施。



官民協働海外留学支援制度  
トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム～  
【拠点形成支援事業】

Mother Lake Goals

「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」  
【新高校1年生対象】  
生徒・保護者対象説明会

令和6年3月28日(木)  
16:00-17:00  
オンライン開催

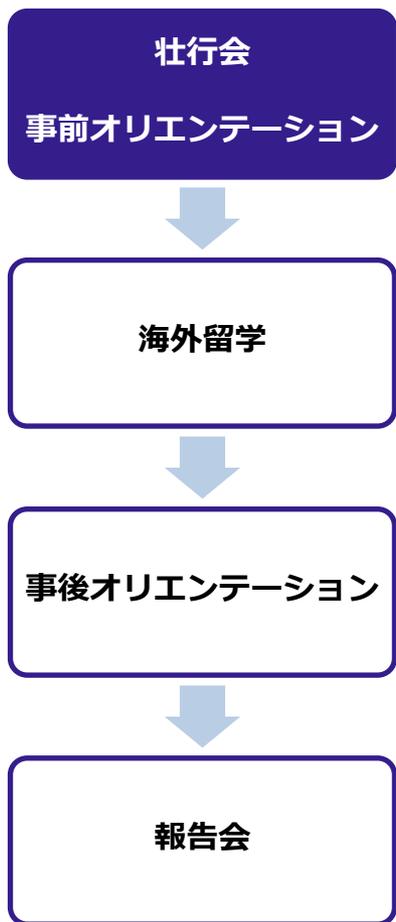
滋賀留学支援コンソーシアム事務局  
(滋賀県教育委員会事務局 高校教育課内)



# 地域プログラムの内容①（滋賀県）



## 【プログラム内容】



## 【壮行会・事前オリエンテーション】

令和6年6月22日（土）@滋賀県庁 派遣留学生38名が参加

《壮行会》

知事・教育長から生徒へ激励の言葉、派遣留学生代表生徒からの決意表明、支援企業の紹介、集合写真撮影を実施。

《事前オリエンテーション》

➢留学計画のシェア活動

派遣留学生同士で留学計画を発表し合い、自分の留学計画のブラッシュアップを図る。

➢支援企業との交流

「滋賀県の企業を通じて世界を知る」をテーマに、企業の方との交流を通じて滋賀県について学ぶ。

➢多文化共生についての講演

滋賀県の多文化共生の現状や異文化理解についての気づきを得る。

➢留学における安全管理についての情報提供



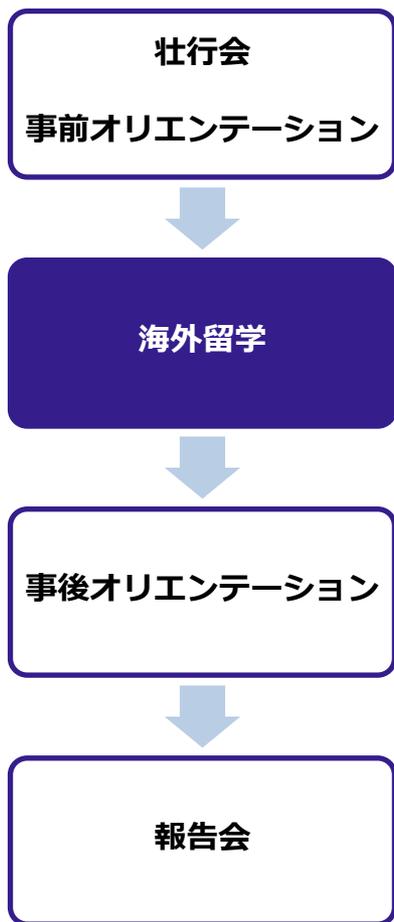
海外留学前には全国から選ばれた仲間と一緒にいる事前研修の参加が必須になります。



# 地域プログラムの内容②（滋賀県）



## 【プログラム内容】



## 【海外留学 例】

- 留学コース  
MLGs探究コース

- テーマ

「自己の成長と滋賀の観光活性化を達成せよ！！」  
観光大国イギリスからヒントを得て、県民と観光客の両方が笑顔になる、自然の恵みを生かした滋賀ならではの観光をブラッシュアップする。

- 留学先／留学期間

英国・オックスフォード / 7月15日～8月16日（33日間）

### 現地での探究活動

- ・街中でQRコードを使ってアンケートをとる
- ・観光案内所や観光施設訪問・インタビュー
- ・滋賀県のPRとしてパンフレットの配布

### 留学して変わったこと

* 留学前	* 留学後
* 楽しみく心配	* 5週間なんてあっという間 新しい日常が本当に楽しい

世界には自分の知らないことがまだまだある  
もっと新たな挑戦に挑みたいと思えるようになる!!

留学の経験が今後の原動力になる



# 地域プログラムの内容③（滋賀県）



## 【プログラム内容】

壮行会  
事前オリエンテーション



海外留学



事後オリエンテーション



報告会

## 【事後オリエンテーション】

令和7年1月25日（土）@滋賀県立県民交流センター 派遣留学生32名が参加（コンセプト）

留学の成果報告会に向けた発表のブラッシュアップの場とするとともに、他の派遣留学生の留学状況について知る機会とすることで、自身の留学成果を振り返り、学びを深める機会とする。

（コンテンツ）

➢ セミナー「わかりやすい研究発表と見やすい資料の作り方」

立命館大学工学部機械工学科 山末 英嗣 教授

➢ グループ活動

留学中の経験や探究活動の成果、アンバサダー活動についての共有とセミナーを受けて成果報告会の説明資料の再検討

セミナー講師である山末教授からも、グループ活動へ適宜指導助言。

➢ 事務連絡

・ 留学報告書の提出について

・ 成果報告会（2/8）の会場等についての連絡

・ R7年度「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」への協力をお願い



山末教授によるセミナー



グループ活動の様子

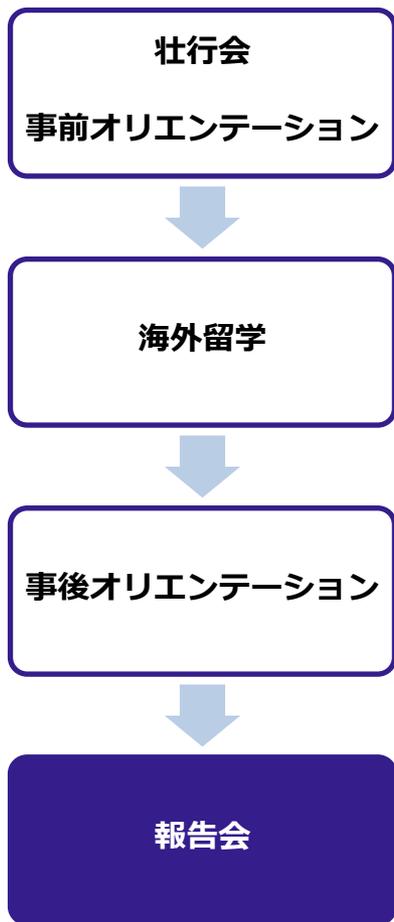
海外留学後には全国から選ばれた仲間と一緒に行う事後研修の参加が必須になります。



# 地域プログラムの内容④ (滋賀県)



## 【プログラム内容】



## 【報告会】

令和7年2月8日(土) @滋賀県庁 派遣留学生32名が参加

- 知事 (ビデオメッセージ)
- 教育長からの派遣留学生へのメッセージ
- 派遣留学生による留学成果報告
- 支援企業や保護者、一般観覧者も来場 (約60名)

成果報告への質疑応答の時間を通じて、交流の機会を創出。

派遣留学生が留学で得た学びを深めるとともに、留学成果を様々な人たちに還元。





# 派遣留学生の声（滋賀県）



➤ 留学先  
英国・オックスフォード

➤ 留学期間  
約5週間

➤ 留学コース  
MLGs探究コース

➤ 留学テーマ  
「自己の成長と滋賀の観光活性化を達成せよ！！」

➤ 留学中の活動概要  
語学学校に通いながら滋賀県をPRするとともに、英国の観光地で観光客の関心や観光案内所でオーバーツーリズム対策について調査

➤ 留学を通じて得たこと  
家族と離れての海外の生活で困難に立ち向かう自信がついた。英語は特に話す力が向上し、もっと英語を話したいと感じるようになった。

➤ 留学を考えている方へのメッセージ  
「（留学を経て）もっと新たな挑戦に挑みたいと思うようになりました。留学の経験が今後の原動力になると思います！」

➤ 留学先  
オーストラリア・シドニー

➤ 留学期間  
約1か月

➤ 留学コース  
社会探究コース

➤ 留学テーマ  
「多文化共生への道を目指して」

➤ 留学中の活動概要  
語学学校に通うとともにシドニーの副領事へのインタビューやオーストラリア社会の多文化共生についてアンケート調査

➤ 留学を通じて得たこと  
英語でのコミュニケーションで、今も連絡を取りあう友人ができたことに自分の成長を実感した。

➤ 留学を考えている方へのメッセージ  
「（留学をしなければ）出会うはずの無かった人と1か月過ごしたことは私の人生に大きな影響を与えました！留学をして自分の成長を手にとって感じてください。」



探究活動のスライド（再掲）



実際に取材！

シドニーの副領事へのインタビューの様子

2024年12月7日（土）生徒・保護者向け説明会の様子



## 【支援企業からのコメント】

- 人材育成の観点で大事な事業と思う。
- 高校生の海外留学をもっと活性化させる必要があると思う。
- 留学を経験した人は地域にとってのとても大切な人材（人財）になりうると考える。
- 高校生など若いのうちから様々な経験をすることが、その後の人生の知見を広げ、活躍できるフィールドの幅を広げることができると思う。
- 良いことと思う。
- 民間企業にとって若い世代の経験は大切だと考える。
- 人生の多感な時期に刺激的で貴重な経験をされたと思う。



事前オリエンテーションの交流の様子



成果報告会の様子



## 【高等学校関係者等】

### 《感想》

- 年々研修費用が高騰している中、産業界の協力を得ることで、より多くの高校生に留学の機会を与えることになると思う。
- 高校時代に留学に行くことが、同世代の若者と触れ合うのにもいい機会になると思う。
- このプログラムは、単に経済的な援助をしていただくだけでなく、現地で探究活動を行うことで、英語をはじめとした外国語をコミュニケーションの手段として用いる外国語学習の理想的な形と思う。
- 留学を希望する生徒・保護者のニーズに応えるためにも産学官が一体となった支援体制は今後ますます重要になってくると思う。
- 経済的な理由で留学を断念する生徒もいるので、そのような生徒が留学をする機会となると考える。

### 《意見》

- 学校の業務負担が課題です。
- 受入先機関を決めるための期間が短く、受入先機関を決める面でのサポートも必要だと感じる。



# 地域プログラムの成果（滋賀県）

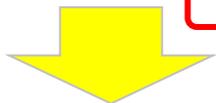


## 【県全体の留学機運醸成の進捗】

➤ 日本学生支援機構の「トビタテ留学JAPAN」で留学した生徒数

H27（第1期）：1名、H28（第2期）：3名  
H29（第3期）：6名、H30（第4期）：1名  
R1（第5期）：4名、R3（第7期）：4名  
R5（第8期）：10名、R6（第9期）：4名

9年間 計33名



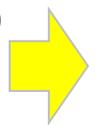
➤ 「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」で留学した生徒数 **R6（第9期）：38名**

・これまでと比較して、留学を希望する多くの生徒に留学の機会を与えることができた。

➤ 「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」生徒・保護者向け説明会参加者数

R5.12（第9期対象） R6.12（第10期対象）

・26校220名参加



・**30校171名参加**  
**配信再生回数60回**  
(R7.2現在)

➤ 「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」成果報告会

支援企業等一般観覧者 **60名参加**（再掲）

## 【派遣留学生のデータ】

➤ 公立・私立

公立14校27名（71%）、私立5校11名（29%）

➤ 学校名

・公立学校（50音順）

石山高等学校、大津高等学校、国際情報高等学校、膳所高等学校、高島高等学校、玉川高等学校、虎姫高等学校、八幡高等学校、彦根工業高等学校、彦根翔西館高等学校、彦根東高等学校、米原高等学校、水口東高等学校、守山高等学校

・私立学校（50音順）

MIHO美学院中等教育学校、近江兄弟社高等学校、近江高等学校、光泉カトリック高等学校、立命館守山高等学校

➤ 留学先地域

アジア6名（16%）、オセアニア10名（26%）

北米 11名（29%）、ヨーロッパ11名（29%）

➤ 留学テーマのジャンル

・共生社会 ・農業、食文化 ・ボランティア  
・伝統文化 ・観光 ・環境保全 ・生物多様性  
・医療 ・幸福度 ・教育 ・インフラ  
・ファッション、美容 ・リモートワーク  
・カーボンニュートラル



# 支援企業一覧（滋賀県）

2024年6月末時点



## 【支援企業一覧】

公益財団法人  
河本文教福祉振興会



「三方よし」で地域を幸せにする  
Sustainability Design Company  
SHIGA BANK

伊藤忠商事 近江鍛互株式会社 新木産業株式会社



大塚産業マテリアル

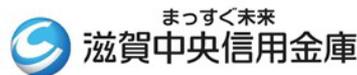


OSK 大崎設備工業

一生涯のパートナー

第一生命

Dai-ichi Life Group



草津電機



ogakame



ICHIKIN  
貨幣金工業社



東京海上日動

鉄屋商事株式会社

川島酒造株式会社

有限会社 T&S

塚本サルチャー様

匿名3者